

「地方創生と地方自治」

地域にふさわしい公共サービスを再建する

東京一極集中により、地方の過疎化が進んでいます。2040年には全国1800自治体の約半数が消滅する危機にあるとの提言が元岩手県知事の増田寛也氏が主宰する日本創生会議から出された中、地方自治に関わるすべての人ひとの間に危機感が広がっています。安倍内閣はその重要政策として「まち・ひと・しごと」法案を成立させ地方創生に取り組むとしております。しかし、その法案の実態は公共事業の復権と地域商品券、旅行券の配布など過去の施策の繰り返しにすぎないとの指摘もあります。今回の講演会は「地方創生」に照準をあて、ジャーナリストの立場で、地方の現状に詳しく、この法案の問題点について厳しく指摘している読売新聞編集委員の青

山彰久さんに講演をお願いしました。青山さんは地方自治、分権改革をライフワークにして様々な意見を発表しており、まさに現在の状況に合致したテーマでのご講演をしていただけると確信しております。地域の人々はどのような地域再生を期待しているのか、公共サービスの復権は成し遂げられるのか、全国を回った豊富な経験からお話を聞けるものと期待しています。自治体に関係する皆様のご参加をお待ちします。

[講演会資料代 500円 会員無料]



自治研センター 講演会のご案内

- 日時：2015年6月13日（土）15時～
- 会場：千葉県教育会館本館203会議室
千葉市中央区中央4-13-10

＜講演 講師紹介＞

青山 彰久
(あおやま あきひさ)



＜現職＞読売新聞編集委員、日本自治学会理事・企画委員、総務省過疎問題懇談会委員
千葉大法経学部非常勤講師

＜略歴＞読売新聞横浜支局、北海道支社、東京本社地方部、解説部次長を経て2007年4月から現職。

＜担当＞地方自治、地方財政、分権改革

＜著書＞「よくわかる情報公開制度」(法学書院)「地方自治制度・再編論議の真相」(公人の共社、共著) 長野県出身 59歳

★ お申込は自治研センターへ 電話 043-225-0020
FAX 043-225-0021
☆6月6日（金）までにお申し込み下さい

- 主催：千葉県地方自治研究センター
- 共催：自治労千葉県本部
- 後援：連 合 千 葉